

開催日時 令和 5 年 1 2 月 1 3 日 (水) 会 場 WEB 会議 ((一社)神奈川県建築士事務所協会)

出席者 (参集:○) 副会長 W山口雄
 (Web :W) 委員長 W鈴木 副委員長 W永島
 委員 W渡邊・W金子・W長友・磯・W早川・W大塚・江間・W天草

1. あいさつ

2. 各種報告事項

①前回議事録の確認

②広報情報委員会と業務支援委員会合同会議の報告

・コンテンツを整理し、以下となったことを報告。

	コンテンツ内容	対応内容など
①	協力事務所紹介サービス	HP作成会社へは検索システムのイメージは伝えているが、本来のイメージ(指示書・ユーザーインターフェース)を鈴木業務支援委員長が作成し、12月中旬までに広報情報委員会へ提出する。 他のサイトのイメージ紹介でも良い。 データについては、一次提出、二次提出等、時期を分けて行う。
②	講習会アーカイブ	東京会のご担当者からも進捗したとの連絡無し。 現段階では難しいため、「Coming Soon」とする。
③	実務文書フォーマット	JAAF-MST の紹介(日事連HPへリンク) 鈴木業務支援委員長が掲載原稿を作成し、12月中旬までに広報情報委員会へ提出する。
		設計図書保管サービスの情報(案内文書含む)を鈴木業務支援委員長が作成し、12月中旬までに広報情報委員会へ提出する。
④	講習会の開催情報(年間スケジュール)	業務支援委員会でマトリックスを作成し、全手の委員会へ提出依頼中。 とりあえず、今年度分の情報を掲載する。 支部の情報もあるため、カレンダー式と一覧表式の両方が必要。切り替えができるようにする。
	支部スケジュール(年間スケジュール)	リスト表示にし、アイコンで絞れるように検索システムを導入する。 カテゴリー別で色分けした方が良いとの意見もあるが、一度HPを作成してから検討することとした。

⑤	委員会の紹介（業務受注の後方支援）	別枠で次年度対応と考えていた。 サポートセンターではなく、本会HPでの紹介でも良いのでは。 業務支援委員会で検討することとした。
⑥	他士業の紹介サービス	協定締結は、来年度早々となると思われるので、「Coming Soon」となる。 鈴木業務支援委員長が掲載原稿（ユーザーインターフェース）を作成し、12月中旬までに広報情報委員会へ提出する。
	廃業支援サービス	
⑦	保証サービス （災害補償、クローリング手続き）	（有）日事連サービスへリンク 鈴木業務支援委員長が掲載原稿（ユーザーインターフェース）を作成し、12月中旬までに広報情報委員会へ提出する。
⑧	ホームページ開設支援サービス	情報提供程度とし、広報情報委員会で担当する。
⑨	事業承継の支援サービス	鈴木業務支援委員長が掲載原稿（ユーザーインターフェース）を作成し、12月中旬までに広報情報委員会へ提出する。

- ・ 12月中旬までに鈴木業務支援委員長が原稿（ユーザーインターフェース）を作成し、広報情報委員会へ提出することとなったことを報告。

③令和5年度建築士事務所経営者向け BIM 講習会の実施報告
（申込者：45名 内会員外10名 ・ 出席：28名）

- ・ 講習動画の公開：12/18 午後を予定であることを報告。
<https://bimgate.jp/e-learning/>

3. 議題

(1) 「会員サポートセンター（サポセン）」設立に向けて

1) 報告事項

①他士業紹介サービス（他団体との協定検討）について、総財務委員会へ検討依頼実施

- ・ 11/16 理事会において依頼実施。
1/29 実施の神奈川県行政書士会との打合せに2名出席頂くこととなった。
（山口英生副会長、古谷総財務委員長）
- ・ 協定案については、永島業務支援副委員長が作成しましたら送付する。

②講習会年間スケジュール関係について、全委員会へ検討依頼実施

- ・ 11/16 理事会において依頼実施。
- ・ 委員会からの提出はまだないことを報告。

③HP画面推移及び文章案を広報情報委員会へ提出

- ・広報情報委員会と業務支援委員会合同会議で依頼され、委員の皆様にも送付し、確認頂いた以下の内容を提出したことを報告。

○神事協 HP から会員サポートセンターのボタン押下で専用 HP に入った際の画面について



<必要なボタン>

1. 協力事務所紹介
2. 講習会アーカイブ
3. 実務文書フォーマット(設計図書保管含む)
4. 年間スケジュール(支部含む)
5. 委員会一覧ページ
6. 他土業の紹介サービス(廃業支援含む)
7. 保証サービス
8. ホームページ開設支援サービス
9. 事業承継の支援サービス

○委員会一覧ページ

- ・全委員会分の一覧画面。常設委員会と特別委員会を分ける。ボタンクリックにより委員会の HP に飛ぶようにする。HP を持たない委員会のボタンは、非アクティブとする。
-

<常設委員会>			
総財務委員会	業務支援委員会	広報情報委員会	ブロック支部委員会
指導委員会		青年部会運営委員会	
<特別委員会>			
建築物耐震改修評価特別委員会		「住・緑・家」運営特別委員会	
景観・まちづくり特別委員会		マンション等の大規模修繕業務特別委員会	
会報誌編集特別委員会		災害時対策特別委員会	
木造特別委員会			

JAAF-MST のご紹介

JAAF-MST とは、建築士事務所のマネージメント支援ツールでジャーフ・マストと読みます。神事協の上部団体である日自連が作成したソフトで 2013 年から約 10 年の実績があります。新たに建築士事務所を立ち上げたばかりだと業務報酬の相場も分かりにくいものですが、JAAF-MST には業務報酬算定機能がありますので心配はいりません。プロジェクト管理、業務報酬算定、年次報告書の作成と様々な機能が盛り込まれています。しかも、神事協会員は利用無料！
ここからダウンロードできます。

<https://www.njr.or.jp/list/01259.html>

※正規版の JAAF-MST がダウンロード可能なのは上記のサイトになります。

他のサイトからダウンロード可能な JAAF-MST は機能制限版になります。

・設計図書保管サービス(参考)

法令で定められた図面や構造計算書、監理報告書など、建築士事務所では 15 年間の保存を義務付けられています。

それ以外にも、契約や経営にかかる書類などもあり、事務所のスペースを圧迫することに。年々増え続ける書類やデータを外部保管できるサービスを紹介します。

※神事協では貴社の書類やデータを直接保管できません。

あくまでも保管できるサービスの紹介になります。

○データ保管

<OneDrive> <https://www.microsoft.com/ja-jp/office/homeuse/onedrive-about>

<GoogleDrive> <https://www.google.com/intl/ja/drive/>

<DropBox> <https://www.dropbox.com/>

各社とも、無料から一定の容量以上で有料になります。

その他にオンラインストレージサービスはありますが、神事協会員が多く利用しているサービスを紹介しています。

※契約は直接行っていただくため、神事協には一切の責任は生じません。

○協力事務所紹介サービス（項目については別紙参照）

・項目により検索可能とする。項目は以下とする

設計事務所名（○○を含む検索）

事務所資格

対応業務 1、2

自由文字列(○○を含む全項目検索)

・出力はリスト形式とする。（設計事務所名昇順のソート）

○ホームページ開設支援サービス

・広報委員会まかせでお願いします。（紹介ページ）

個別業者の紹介についての議論が必要でしたら未実装で。

○保証サービス

・永島業務支援副委員長が作成した以下の文章を提出。

【業務災害補償制度「団体保険制度」】

日事連が全国中小企業団体中央会に入会したことにより、事務所協会の会員は、割安な団体保険制度や福利厚生制度への加入が可能となりました。

本制度は、業務災害リスクから事業者と従業員を守るための様々な補償サービスがありますので（会員事務所の損害賠償リスク、役員・従業員のケガの補償等）、詳しくは、日事連ホームページをご覧ください。

事務所協会正会員の皆さまへ [全国中小企業団体中央会の制度が利用可能になりました]

【クロージング手続き費用サービス】

建築士事務所が就業不能になった場合の残務業務をサポートする場合にかかる費用を補償するサービスです。

例えば、A 事務所が仕事途中で継続できなくなった場合、同じ支部会員の他の事務所が、その仕事を引き受けたり、発注者（委託者）との折衝などを行ったりして、サポートしている現状があると思いますが、それにかかる費用を補償するものです。

本サービスは、現在、日事連サービスにて検討中です。スタートしましたら、改めてご案内いたします。

○事業承継の支援サービス

- ・今年度は実績報告と予告だけとし、文章は以下の通りとする。

事業承継は突然必要になることもあります。

転ばぬ先の杖、として前持って知識を蓄えておきましょう。

令和5年度は2024/1/22に「事業承継入門セミナー」を開催しました。

令和6年度はシリーズ化して様々な事業承継のセミナーを開きます。

○未実装ページ

- ・講習会アーカイブ
- ・他土業の紹介サービス
- ・廃業支援サービス

いずれもボタンを非アクティブ化するか coming soon 画面とする。(広報情報委員会へお任せ)

④HP作成スケジュールについて (12/8 広報情報委員会)

- ・12月18日理事会 第一次イメージ (案)
- ・1月19日理事会 第二次イメージ (案)
- ・1月25日賀詞交歓会 進捗発表を予定

2) 今後の進め方等について

①協力事務所紹介サービス (会員専用) について

- ・登録事務所の募集 (フォームズ) について

→ 会員メーリングリストで早急に送付することとした。締切：年内

また、12/22開催の支部長会でも協力依頼を実施するため、依頼文書 (案) を作成することとした。(QRコードを作成し、依頼文へ記載する。)

集計については、業務支援委員会で行う。

- ・一般向けデータベース (既存)

→ しばらくは、主旨目的が異なるため、共存となるが、今後の取扱いについては、広報情報委員会へお任せすることとした。

②他土業紹介サービス (他団体との協定検討) について

- ・1月29日に神奈川県行政書士会との意見交換会を実施。

総財務委員会からも出席されるため、橋渡しをし、協定締結を進めて頂くよう依頼予定。

③講習会・支部年間スケジュール関係について

- ・支部アイコン（案）が磯委員より提出され、確認。
→ 茅ヶ崎支部を茅ヶ崎寒川支部へ修正する。
- ・アイコンは、ホームページの関係もあるため、広報情報委員会で調整頂くこととした。
- ・支部スケジュールの反映方法については、報告を提出して頂く内容やフォーマット（フォームズで作成）する等を含め今後検討することとした。

④講習会等のアーカイブ配信について

- ・広報情報委員会でシステムを入れた内容（月額利用料5万円程度）で、予算案を提出予定であることが長友広報情報副委員長より報告された。

3) 事業承継についてのセミナー実施について

①講師派遣依頼（案）について

- ・内容が確認され、一般社団法人湘南 MIRAI 承継へ提出することとした。

②企画書（案）および案内（案）について

<企画書（案）>

名称：「事業承継士が話す事業承継のいろは（入門編）」WEBセミナー

日時：令和6年1月22日（月）15:00～16:10

方法：神事協会議室よりオンライン配信：

講師：一般社団法人湘南 MIRAI 承継

(2023年度予算計上)

収入：20,000円（会費 1,000円×20名）

支出：50,000円（講師料20,000円、資料作成費20,000円、諸経費10,000円）

収支差額：-30,000円

(変更収支案)

収入：25,000円（会費 1,000円×25名）

支出：21,500円（講師料15,000円、交通費4,000円、事務局経費2,500円）

収支差額：3,500円

- ・変更収支案について、日事連・令和5年度単位会組織強化支援事業予算を活用することとし、以下の通り修正することとした。

(変更収支 修正案)

収入：0円（無料開催）

支出：21,500円（講師料15,000円、交通費4,000円、事務局経費2,500円）

収支差額：-21,500円

<案内（案）>

- ・以下を修正することとした。

会費：無料

申込方法のうち、郵便振替等振込欄を削除。ただし、FAX申込については、記載。

WEB申込については、QRコードを記載。便利であることを記載。

申込書の会費欄と振込金額欄を削除

4) 「広報情報委員会との合同会議」開催（委員出席：任意）

日時：令和6年1月17日（木）10:00～12:00 WEB会議

- ・情報共有も含め、別途案内をするので、出来れば出席をお願いした。

5) (有)日事連サービスとの打合せ実施について

- ・(有)日事連サービスより打診があったため、副会長、正副委員長で対応することとし、後日日程調整等を実施することとした。また開催方法は、参集とした。

(2) 次年度事業計画（案）および予算（案）について

①予算方針の確認

②事業計画書（案）について

- ・会員サポートセンターの充実
広報情報委員会との連携により、不足しているコンテンツを追加することにより、会員支援を増進する。
- ・防火設備定期検査実務講習会及び特定建築物定期調査実務講習会
実務に直接必要な内容の提供と人同士の繋がり促進
- ・災害時相談員のための勉強会
他委員会との提携で検討する
- ・JAAF-MST講習会
作業の効率化等を図るツールとして利用者のニーズに応える講習会と位置づけ、多くの方に使用してもらえるよう定期的に4回程度（4、7、10、1月）計画する
- ・鈴木委員長より以上の案を説明。
- ・保険（業務災害補償制度など）の説明会を追加することとした。
- ・防火設備定期検査実務講習会及び特定建築物定期調査実務講習会は、内容を確認することとした。

③予算（案）について

<収入の部> 合計 485,000 円

- ・防火設備定期検査実務講習会 192,500 円（5,500 円×35 名） ※（WEB講習不可）
※専用テキスト代¥2000 込、任意購入テキスト¥4000 別途
- ・特定建築物定期調査実務講習会 122,500 円（3,500×35 名） （WEB講習不可）
※テキスト¥5000 別途
- ・災害時相談員のための勉強会（Web）30,000 円（1,000×15 名×2 回）※2 回シリーズ
- ・JAAF-MST 講習会（Web）20,000 円（1,000 円×5 名×4 回）※4 回程度
- ・事業承継講習会（Web 併用）120,000 円（2,000 円×20 名×3 回）※3 回程度

<支出の部> 合計 177,800 円

- ・防火設備定期検査実務講習会 45,650 円（テキスト代 2,100 円、講師料 0 円※DVD、諸雑費 6,000 円、会場費 20,400 円、事務局経費 19,250 円）
- ・特定建築物定期調査実務講習会 42,150 円（資料代 3,500 円、講師料 0 円※DVD、諸雑費 6,000 円、会場費 20,400 円、事務局経費 12,250 円）
- ・災害時相談員のための勉強会（Web）2 回シリーズ 90,000 円

- (資料代 0※各自印刷、講師料 40,000 円、資料作成費 40,000 円、諸雑費 10,000 円、事務局経費 0 円)
・ JAAF-MST 講習会 (Web) 4 回実施 0 円 (資料代 0 円※各自印刷、講師料 0 円※動画、
諸雑費 0 円、事務局経費 0 円)

<支出の部 (会員サポートセンター事業に関するもの) > 合計 135,000 円

- ・ 事業承継講習会(Web 併用) 108,000 円 3 回程度
(会場 0 円※神事協、資料代 0 円※各自印刷、講師料 90,000 円、諸雑費 6,000 円、
事務局経費 12,000 円)
- ・ 会議費 27,000 円 (3,000 円×9 回)

<委員会会議費> 合計 109,452 円

- ・ 参集方式 54,408 円 (18,136 円×3 回)
- ・ WEB 方式 55,044 円 (6,116×9 回)
- ・ 鈴木委員長より以上の案を説明。
- ・ 講習会のテキスト代、横浜市技能文化会館の費用を確認し、鈴木委員長へお知らせすることとした。
- ・ 事務局経費は、全て費用を見込むこととした。
- ・ 保険 (業務災害補償制度など) の説明会を追加することとした。
- ・ 上記の検討結果を踏まえ、修正案を鈴木委員長が作成してメール送付するので、委員の皆様を確認をお願いした。

(3) その他

- ・ 「会員サポートセンター」トップページの案が 2 案提出されたことを長友広報情報副委員長より報告。
12/18 まで意見募集をフォームズで実施していることを併せて報告。

次回委員会日程について

令和 6 年 1 月 23 日 (火) 10:00~12:00 WEBにて